



本内容に関する問合せ先：
一般財団法人 日本環境衛生センター 管理部広報課
<https://www.jesc.or.jp/>



～70回を迎えて～ 生活と環境全国大会

全国の自治体、事業者、研究者など、環境衛生分野の関係者が一堂に会する「生活と環境全国大会」を今年も開催します。当センターが長年取り組んできた廃棄物・資源循環、生活衛生、環境保全の各分野から、未来の暮らしを支える最新の知見や取り組みをご紹介します。第70回となる今回は、「未来の環境をデザインする」をテーマに開催します。特別講演では、「なぜクマは人里に来るのか？ー生活環境から考える対策ー」と題し、近年深刻化するクマの出没問題を通して、地域社会の変化や私たちの暮らしと環境との関わりを見つめ直します。皆さまのご参加をお待ちしています。

開催概要

日程：2026年10月21日～22日
会場：ソニックシティ（さいたま市大宮区桜木町1-7-5）
主催：一般財団法人日本環境衛生センター
後援：環境省、厚生労働省、埼玉県、さいたま市



事前参加申込は
[大会ホームページ](#)から

EANET政府間会合が16年振りに日本にやってきます！

東アジア酸性雨モニタリングネットワーク（EANET）の第28回政府間会合（Intergovernmental Meeting: IG）が、11月24日から26日にかけて新潟県で開催されます。当センターの支局であるアジア大気汚染研究センターはEANETのネットワークセンターを務めており、各国の代表を新潟にお迎えするべく準備を進めています。

東アジア地域では、酸性雨や大気汚染など、国境を越えて取り組むべき環境課題があり、各国の連携が欠かせません。毎年開催される本会合は、加盟国間で取り組み状況や今後の方向性を共有する重要な機会となっています。本会合を通じて、EANET参加国間の連携強化と知見の共有が一層深まることが期待されます。



EANETとは？

EANET（Acid Deposition Monitoring Network in East Asia）は、1998年に試行稼働が開始され、2001年から本格稼働している東アジア地域の国際的な環境協力の枠組みです。酸性雨や大気汚染物質のモニタリング、データ共有、技術支援、人材育成などを通じて、地域全体の大気環境改善に取り組んでいます。現在は13か国が参加しており、国連環境計画（UNEP）が事務局を務めています。当センターの支局であるアジア大気汚染研究センター（ACAP）は、EANETのネットワークセンターを担っており、技術支援や人材育成を行っています。



＼し尿処理施設分野の技術者育成に貢献しています／

①職員がし尿処理施設整備の専門家として登壇

9月11日、一般社団法人環境衛生施設維持管理業協会（JEMA）が主催する「環境施設総括管理士資格認定研修会」において、当センター職員が講演を行いました。

本研修会は、環境施設の維持管理に携わる技術者の資質向上を目的として開催されるもので、当センターからは、し尿処理施設や汚泥再生処理センターの施設整備支援に携わる岡崎部長、小林課長が登壇し、施設整備における留意点や事業推進のポイント、近年の動向などについて解説しました。

②「月刊浄化槽」で連載講座を執筆

公益財団法人日本環境整備教育センターが発行する専門誌「月刊浄化槽」において、当センター職員が執筆した連載講座「し尿処理施設概論」が掲載されています。

本講座は、し尿処理施設や汚泥再生処理センターに関する基礎知識から施設整備、維持管理までを体系的に解説するもので、全12回にわたり執筆しています。



◀ 最新号はコチラ

第67回大気環境学会年会で研究成果を発表

9月16日から18日にかけて開催された第67回大気環境学会年会において、当センター職員18名が参加し、日頃の研究成果を発表しました。

特に、公開シンポジウム「次世代研究者が担うこれからの大気環境研究」では、王技師が「コロナ禍を契機とした国際的大気環境調査の新たな展開」、二見主任研究員が「小中学生を対象とした大気環境に関する啓発活動の実施報告」をテーマに講演を行いました。

当センターでは継続的に大気環境学会で研究成果を発表しており、学术界や行政機関との交流を通じて、大気環境分野の知見の発信に取り組んでいます。

高齢化を見据えた紙おむつリサイクルの検討

当センターでは、兵庫県が進める使用済紙おむつのリサイクルモデル構築検討業務の事務局を務めています。8月31日には、「使用済紙おむつのリサイクルモデル構築に係る検討」第1回意見交換会を開催し、自治体職員や業界関係者にご参加いただきました。高齢化の進展に伴う使用済紙おむつの増加を見据え、参加者間で現状や課題を共有しました。

ちょっと
ひと息



インターンシップを開催しました！

当センターでは、8月24日から9月4日にかけて西日本支局で学生を対象としたインターンシップを実施するとともに、7月27日から8月21日にかけてアジア大気汚染研究センター（ACAP）でEANET参加国から3名の研究フェローを受け入れました。

インターンシップでは、焼却施設やし尿処理施設、最終処分場などの現地調査・検査への同行を通じて、環境衛生分野の業務を体験いただきました。また、研究フェローには研究活動や技術交流に参加いただき、環境モニタリングや分析手法への理解を深めていただきました。





ガーナ共和国を対象としたエチオピアでの最終処分場研修

当センターでは、環境省の「我が国循環産業海外展開事業化促進のための研修企画・運営業務」の一環として、8月31日から9月4日まで、ガーナ共和国を対象とした研修をエチオピア・アジスアベバ市で実施しました。本研修は、ガーナで「福岡方式」による埋立処分場を建設する前段として、ガーナ政府関係者が同方式についての理解を深めるため、同じアフリカ地域で導入実績のあるエチオピアで開催したものです。

講義や意見交換に加え、同方式を採用したコシェ埋立処分場を訪問し、ガス抜き管の設置などを現地で学びました。



福岡方式とは？

福岡方式は、1970年代に福岡市で開発された最終処分場の準好気性埋立構造です。埋立地内部に自然に空気を取り込み、ごみの分解を促進することで、浸出水やメタンガスによる環境負荷の低減につなげます。特別な設備や多くのエネルギーを必要としないことから、アジアやアフリカをはじめ各国で採用されています。

VOCsモニタリングの技術交流を推進

当センターでは、EANETの活動の一環として、8月4日から7日まで新潟市でVOCs（揮発性有機化合物）モニタリングガイドライン草案検討委員会を開催しました。

カンボジア、中国、日本、モンゴル、フィリピン、韓国、ベトナムの専門家が参加し、VOCモニタリングの技術ガイダンス作成に向けた議論を行いました。あわせて、VOC測定に関する研修や公開セミナーなどを実施し、最新の研究成果や各国の経験を共有しました。東アジア地域の専門家が知見を持ち寄り、VOCモニタリングの発展に向けて議論を深めました。



毎年恒例！ACAP一般公開

7月31日、アジア大気汚染研究センター（ACAP）において一般公開を開催しました。2014年から毎年実施し、多くの小中学生へ大気汚染や酸性雨問題について学ぶ機会を提供しています。

今年は「とつけき！新潟の国際拠点ACAP！空気を科学する一日」をキャッチフレーズとし、新潟県内の小中学生38名と保護者16名が参加。講義や施設見学、実験を通じて、ACAPの研究内容を紹介したほか、国際協力の重要性について理解を深めていただきました。



[開催報告はコチラ](#)





PM_{2.5}測定機の等価性評価試験を実施します

当センターでは、環境省請負業務として、PM_{2.5}（微小粒子状物質）自動測定機の等価性評価試験を実施します。

大気汚染防止法に基づき、全国の自治体ではPM_{2.5}の常時監視が行われています。地域の大気環境を適切に把握するためには、測定データの信頼性を確保することが重要です。本試験では、PM_{2.5}を連続して測定する自動測定機について、標準的な測定方法と同等の測定結果が得られるかを確認します。なお、試験への参加企業は10月1日から当センターホームページにて募集します。

廃棄物処理施設のコスト削減を解説

当センター理事の藤原が、11月20日に開催される山形県廃棄物処理施設技術管理者会にて、「施設整備におけるコスト削減」をテーマに、講演を行います。

施設の老朽化や建設費の高騰が進む中、自治体の限られた財政状況の下で施設整備を進めるため、コスト削減に向けた取組みが求められています。

日本ペストロジー学会で研究成果を発表

衛生害虫防除に関する業務に携わる当センター職員3名が、10月28日～29日に開催される第42回日本ペストロジー学会長崎大会で研究成果を発表します。

ペストロジーは、ねずみや衛生害虫などの有害生物に関する調査・研究や防除技術を扱う学問分野です。参加する職員は、衛生害虫防除に関する研究成果や技術的知見について継続的に発表しております。

中途採用職員を募集しています！



未経験・第二新卒歓迎！環境衛生の分野から人々の暮らしを支える仕事です。

・焼却施設の検査業務

ごみ焼却施設の現地調査やデータ評価を行い、施設の適正な維持管理を支援します。

・し尿処理施設の整備・運営コンサルティング

し尿処理施設や汚泥再生処理センターの計画・整備・運営に関する技術支援を行います。

その他の募集職種につきましては、[当センターホームページ採用情報](#)をご覧ください。

各種講習会日程はこちら

当センターホームページより最新の講習会日程を確認いただけます。



[廃棄物関連
講習はコチラ](#)



[ねずみ衛生害虫関連
講習はコチラ](#)



[工作物石綿事前
調査者講習](#)



[保健所環境衛生
監視員講座](#)